

すべての人にやさしいスロープを...

ユニスロープシリーズ

ユニスロープ

uni
plus

...



**短時間で簡単に設置・撤去できる、
大掛かりな工事不要で即使用可能なスロープ。**

店舗のエントランスに
一般住宅や賃貸住宅の玄関に
公共施設の高い段差に
避難所の出入り口に

**自慢の
強度!!**

安心感・安定感が
違います

「今すぐスロープが欲しい」
という場面にも対応!!
段差の低い階段でも設置できます!

ブラウン&シルバーの
落ち着いた色調で、
お店やご自宅の
雰囲気を壊しません!!

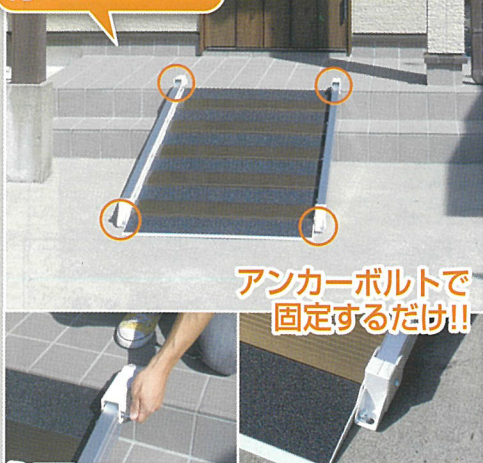


(参考設置階段寸法: 路面300mm・蹴上150mm)

(株)シンドーオリジナルはココが違います!!

施工時間は
約30分~1時間

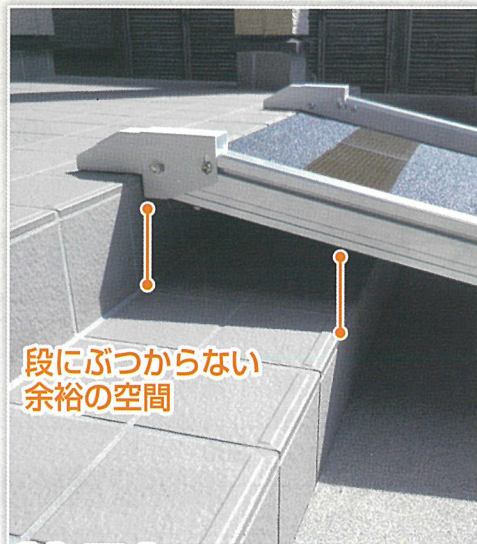
※最大2人で作業の場合で
ショートタイプは約30分、
ロングタイプは約1時間の目安です。



アンカーボルトで
固定するだけ!!

短時間で設置可能!
不要時には取り外しも
容易にできます!!

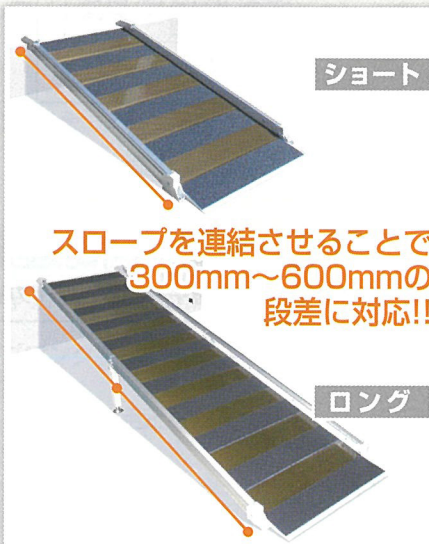
モルタル工事でスロープを作ると、工期も費用もかかってしまいます。ユニスロープは短時間で簡単に設置できるので、避難所など緊急を要する場合にもお使いいただけます。



段にぶつからない
余裕の空間

薄型だから、
段差の低い階段にも
設置できます。

鋼板&鋼管&アルミ材の組み合わせで、薄くても安心の強度と耐荷重。スロープに厚みがないため、段差の低い階段でも設置できます。



ショート

スロープを連結させることで
300mm~600mmの
段差に対応!!

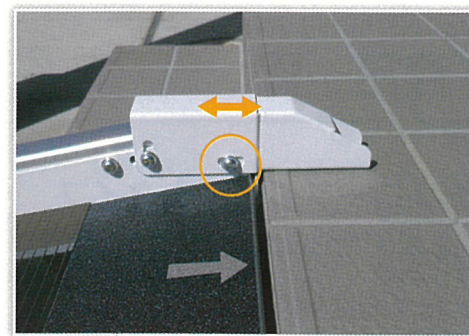
ロング

**組み合わせで
900mm~3000mmまで
8種類の長さ。**

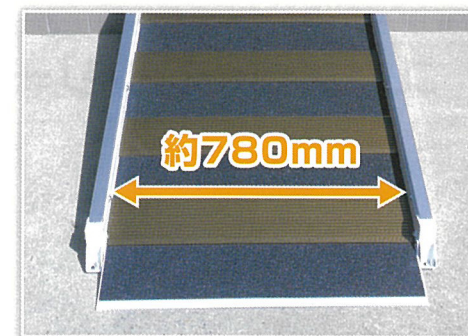
ユニスロープは300mm単位で8種類の長さからお選びいただけます。設置場所の高さと広さに合わせて、最適なスロープをご提案いたします。

細かい部分にも工夫がいっぱい

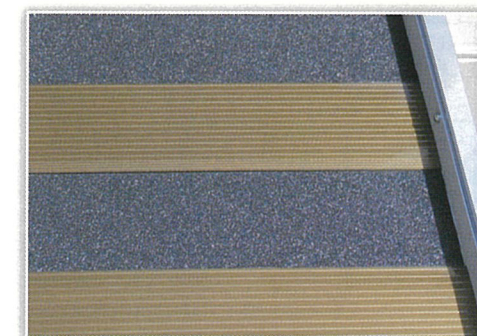
※製品改良のため、仕様は予告なく変更することがあります。ご了承ください。



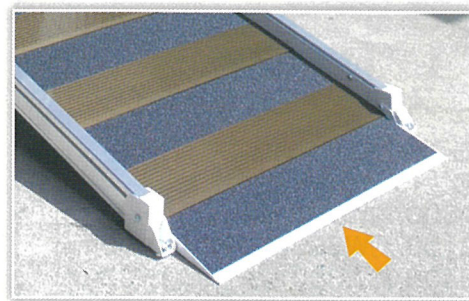
金具部分のネジを調節することで、階段との隙間をギリギリまで減らすことができ、より快適にお使いいただけます。



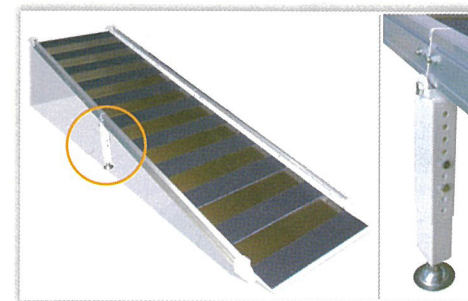
サイドの支柱は明るい色で、暗い時でもスロープの幅が分かりやすく、安心です。(スロープ幅内寸は約780mm)



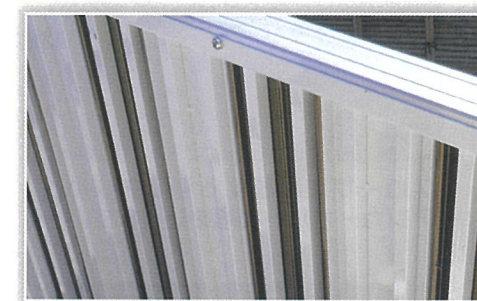
スロープ部分は滑り止め付き。雨などで濡れた場合でも安心です。



段差の少ないのぼり口のため、軽い力でスロープに昇ることができます。介助をする方にとっても足元に段差が少なく、安心です。

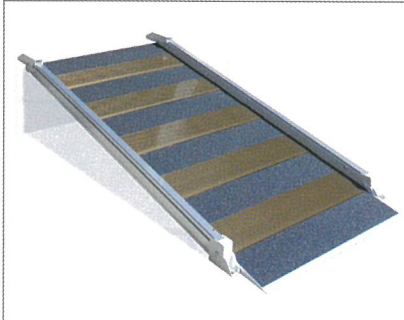


ロングタイプは連結スライド支柱付き。長いスロープでも安定感があります。



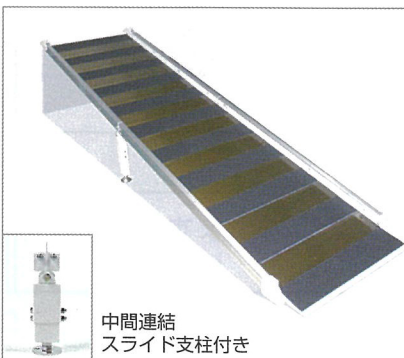
スロープ部分は鋼板&鋼管の組み合わせ。十分な強度と安定感で、安心してお使いいただけます!!

ユニスロープシリーズ 商品一覧



ユニスロープ ショートタイプ

販売価格: オープン価格
製品サイズ:
L900 / 約W860×L1181×H95mm
L1200 / 約W860×L1483×H95mm
L1500 / 約W860×L1785×H95mm
(ネジ部含まず)
スロープ幅内寸: 780mm
耐荷重量: 約300kg



中間連結
スライド支柱付き

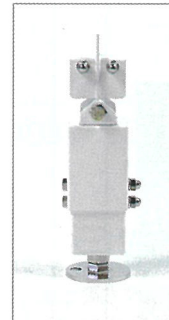
ユニスロープ ロングタイプ

販売価格: オープン価格
製品サイズ:
L1800 / 約W860×L2092×H95mm
L2100 / 約W860×L2394×H95mm
L2400 / 約W860×L2696×H95mm
L2700 / 約W860×L2998×H95mm
L3000 / 約W860×L3300×H95mm
(ネジ部・中間連結スライド支柱部含まず)
スロープ幅内寸: 780mm
耐荷重量: 約300kg

中間連結スライド支柱

販売価格: オープン価格
スライド高さ:
S / 約112~152(+アジャスト分約20mm)
M / 約152~212(+アジャスト分約20mm)
L / 約212~312(+アジャスト分約20mm)

※この支柱はユニスロープロングタイプのセット部品です。単品での使用はできません。使用する場合は2ヶ1セットでの使用となります。



■ユニスロープシリーズ 製品材質
本体&設置金具:
鋼板・鋼管(カチオン電着塗装/エポキシアクリル粉体塗装)
(側支柱部&天板部: アルミニウム合金(アルマイト処理/アクリル塗装))

※製品改良のため、仕様は予告なく変更することがあります。ご了承ください。

販売・製造元

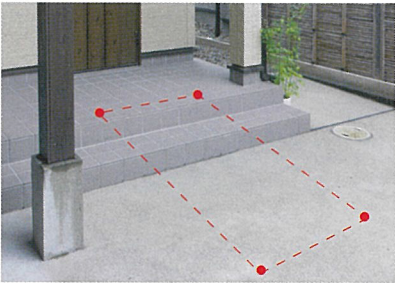
SHINDO

〒959-1288 新潟県燕市燕5525-1 TEL 0256-63-2566 / FAX 0256-64-2812
<http://www.shindo1947.com/> <http://uni-slope.shindo-shop.com/>

ユニスロープシリーズ 寸法表・設置目安サイズ一覧表

施工時間は約1時間!!
※
設置後はすぐに
使用できます!

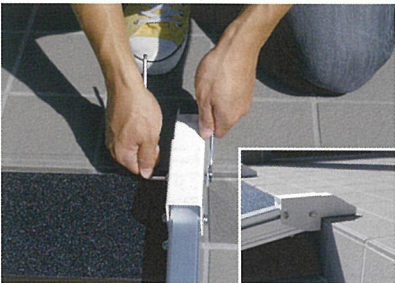
※大人2人で作業の場合で
ショートタイプは約30分、
ロングタイプは約1時間の目安です。



スロープを設置する場所を決め、
アンカーボルトを埋め込みます。



スロープを仮置きして、固定金具
の位置や角度を調整します。

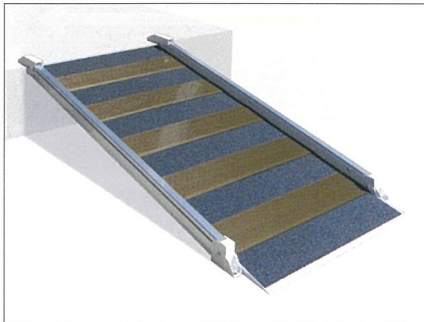


角度が決まったらネジを締め、
動かないように固定します。



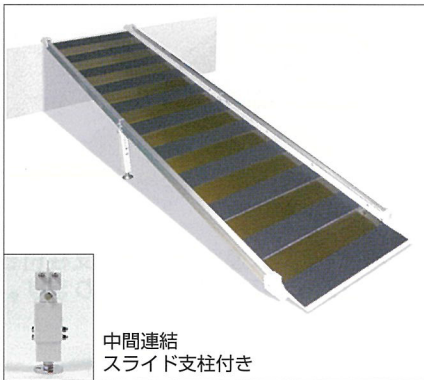
スロープを固定し、ぐらつきや
ガタつきがないよう調整します。

ユニスロープシリーズ 商品一覧



ユニスロープ ショートタイプ

販売価格:オープン価格
製品サイズ:
L900 /約W860×L1181×H95mm
L1200/約W860×L1483×H95mm
L1500/約W860×L1785×H95mm
(ネジ部含まず)
スロープ幅内寸:780mm
耐荷重量:約300kg



ユニスロープ ロングタイプ

販売価格:オープン価格
製品サイズ:
L1800/約W860×L2092×H95mm
L2100/約W860×L2394×H95mm
L2400/約W860×L2696×H95mm
L2700/約W860×L2998×H95mm
L3000/約W860×L3300×H95mm
(ネジ部・中間連結スライド支柱部含まず)
スロープ幅内寸:780mm
耐荷重量:約300kg

中間連結
スライド支柱付き

■ユニスロープシリーズ 製品材質
本体&設置金具:鋼板・鋼管(カチオン電着塗装/エポキシアクリル粉体塗装)
(側支柱部&天板部:アルミニウム合金(アルマイト処理/アクリル塗装))

中間連結スライド支柱

販売価格:オープン価格
スライド高さ:
S/約112~152(+アジャスト分 約20mm)
M/約152~212(+アジャスト分 約20mm)
L/約212~312(+アジャスト分 約20mm)
※この支柱は、ユニスロープロングタイプのセット部品です。
単品での使用はできません。
使用する場合は2ヶ1セットでの使用となります。

※製品改良のため、仕様は予告なく変更することがあります。
ご了承ください。

ユニスロープ組み合わせ サイズ目安表

※表の寸法は設置の目安です。詳細はお問い合わせください。

車椅子を介助して昇る場合の目安
台車などを押して昇る場合の目安

製品長さ (mm)	スロープ	スロープ組み合わせ	中間連結 スライド 支柱	設置する段差の高さ(mm)				対応高さ(mm)
製品長さ (mm)	L3000		○			280	490 650	280~650mm
	L2700		○			310	440 590	310~590mm
	L2400		○			280	400 520	280~520mm
	L2100		○			280	350 460	280~460mm
	L1800		○			280	400	280~400mm
	L1500		—			280	340	0~340mm
	L1200		—			200	280	0~280mm
	L900		—			150	200	0~200mm
						0	100 200 300 400 500 600 700	段差高さ (mm)

ユニスロープ 中間連結スライド支柱 対応高さ目安表

※表の寸法は設置の目安です。実際にスロープを設置される場合は、支柱を設置する場所の段差の位置と高さをご確認ください。

							500	650
							L	
							360	520
							M	
							280	380
							S	
0	100	200	300	400	500	600	段差高さ (mm)	

販売・製造元



〒959-1288 新潟県燕市燕5525-1 TEL 0256-63-2566 / FAX 0256-64-2812
<http://www.shindo1947.com/> <http://uni-slope.shindo-shop.com/>

「ユニスロープ」施工説明書(全種共通)

この度は「ユニスロープ」をお買い上げいただきありがとうございます。施工前にこの施工説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。なお、お読みになったあとは大切に保管していただき、不具合が生じたときにお役立てください。

安全上の注意 必ずお守りください

この施工説明の表示では、製品を安全に正しく施工していただき、施工者様や製品使用者様への危害や財産への被害を未然に防止するためにいろいろな表示をしています。その表示と意味は以下になっています。内容をよく理解してから本文を読み正しく施工してください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ユニスロープ組合せサイズ 目安表

スロープ	スロープ組み合わせ	中間連結スライド支柱	設置する段差の高さ(mm)		対応高さ(mm)
L3000		○	280	490 650	280~650mm
L2700		○	310	440 590	310~590mm
L2400		○	280	400 520	280~520mm
L2100		○	280	350 400	280~460mm
L1800		○	280	400	280~400mm
L1500		-	40	280 340	40~340mm
L1200		-	40	200 280	40~280mm
L900		-	40	150 200	40~200mm
			0	100 200 300 400 500 600 700	段差高さ(mm)

車椅子を介助して昇る場合の目安	台車などを押して昇る場合の目安
※表の寸法は設置の目安です。ご質問や不明な点などありましたらお問合せください。	

中間連結スライド支柱 対応高さ目安表
280 360 380 500 520 650
S M L
300 400 500 600 段差高さ(mm)

施工前のご確認と施工条件 ※施工前に必ずご確認ください。

施工するスロープのサイズについて

設置する段差に応じて上表の「組合せサイズ目安表」より適応するスロープのサイズを選び施工を行ってください。適応外のサイズは絶対に施工しないでください。重大な事故の原因となります。



※施工できる最下減の段差高さは40mmです。
④40mm以下の段差の施工は絶対にしないでください。
④予期せぬ事故の原因となります。

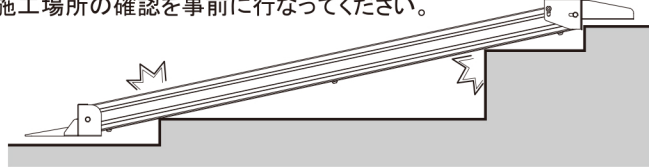
施工する場所について

上下設置金具及び中間連結スライド支柱を施工する際は以下のような場所での施工はやめてください。
・沈み込みがあるようなやわらかい土や砂地
・砂利など凹凸があるような安定しない場所
・坂面など傾きがあるような製品が安定しない場所
・老朽化が著しい木材など十分な施工強度が得られない場所
施工する場所に不具合がある場合は平らな敷材を敷くなど、施工場所を整地するなど製品を安定させる処置を施してから施工してください。



施工場所の形状について

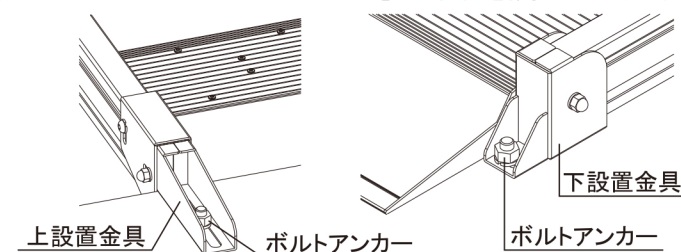
適応段差の範囲内であっても下図の様な特殊な形状の施工場所においては施工ができない場合があります。施工場所の確認を事前に行なってください。



※施工場所について、設置可能か不明な場合はお問合せ先までご相談ください。

施工（固定）方法について

製品施工時は上下設置金具を必ず固定してください。施工においては「ボルトアンカー(M12)」での固定を推奨しております。



※施工用の「ボルトアンカー」及び施工作業で使用する工具や④軍手などは付属しておりませんので事前の準備が必要となります。

施工手順

※施工する際は必ず大人2人以上で施工してください。
※施工する際は未然のケガ防止のため軍手などはめてから作業を行なってください。

L900、L1200、L1500タイプの施工

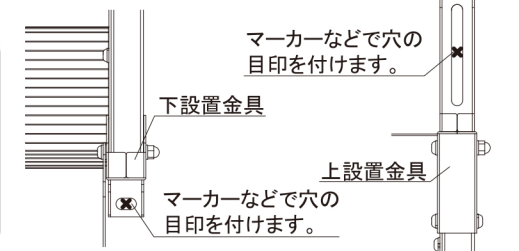
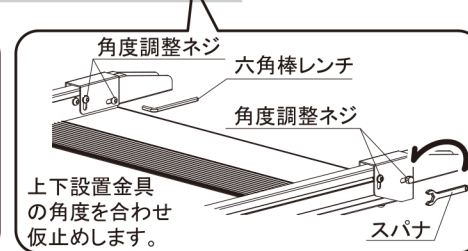
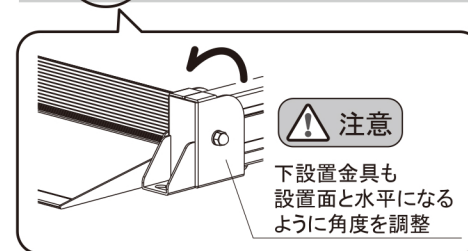
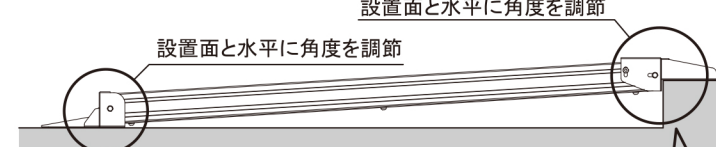
※施工作業で使用する工具類は付属しておりませんので事前の準備が必要となります。

施工作業に必要な工具類

・アンカー取付け穴加工用ドリル ・ボルトアンカー(M12推奨)×4 ・スパナ(M8用) ・六角棒レンチ(M8用)

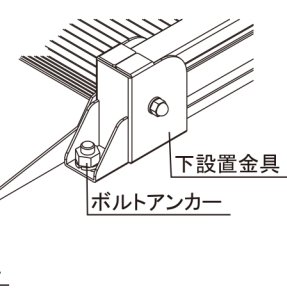
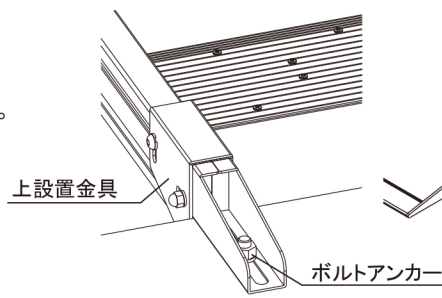
【施工手順 1】

スロープの設置位置を決めスロープを仮置きし、上下の設置金具の角度を設置面に水平になるように調整し六角棒レンチ及びスパナなどで仮止めをしておきます。次に図の様にアンカー固定用穴をあけるための目印をマーカーなどで付けます。



【施工手順 2】

目印を付けた後、スロープを一旦移動しドリルでアンカー固定用の穴を目印をつけた箇所にあけます。(穴径は固定用のアンカーの径の合わせてあけてください)次にドリルであけた穴にアンカーを打ち込みしっかりと固定しスロープをアンカーに合わせて設置します。



【施工手順 3】

アンカーのボルトをスパナなどでしっかりと締めて固定します。次に、右図の様に六角棒レンチ及びスパナなどで全ての角度調整ネジをしっかりと締めます。最後にスロープが確実に固定され、ガタツキなど不具合がない事を確認してください。

L1800、L2100、L2400、L2700、L3000タイプの施工/組立

※施工/組立作業で使用する工具類は付属しておりませんので事前の準備が必要となります。

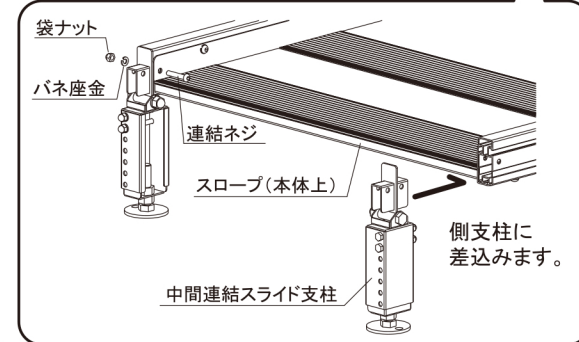
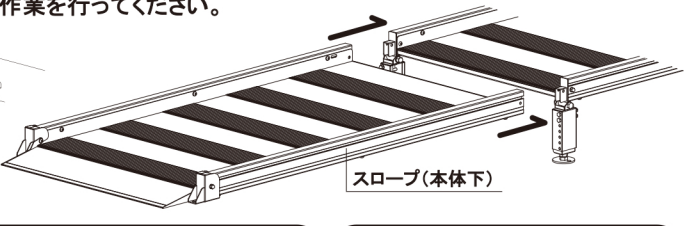
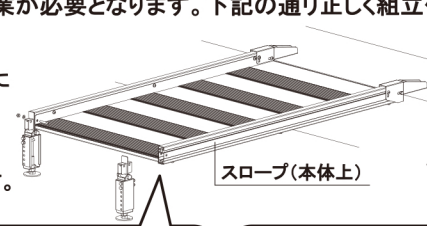
施工/組立作業に必要な工具類

・アンカー取付け穴加工用ドリル ・ボルトアンカー(M12推奨)×4 ・スパナ(M8、M12、M16用) ・六角棒レンチ(M8用)

L1800、L2100、L2400、L2700、L3000の施工手順については、上記L900、L1200、L1500タイプの施工手順と同様です。また、L1800、L2100、L2400、L2700、L3000は下記に示す組立作業が必要となります。下記の通り正しく組立作業を行ってください。

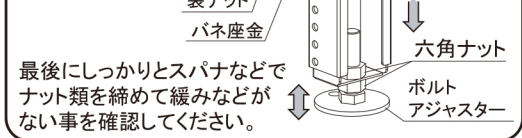
【組立手順】

図の様にスロープ(本体上)を設置場所に仮置きし、連結部に中間連結スライド支柱を差込み、付属の連結ネジで固定します。次にスロープ(本体下)を右図の様に連結し同様に連結ネジで固定します。



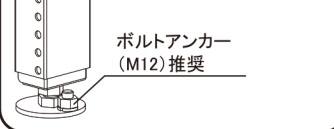
中間連結スライド支柱の高さ調整について

支柱を伸縮させ高さを決め、スライド調整ボルト(2本)で固定してください。次に六角ナットを回してボルトアジャスターで微調整をしてください。(30mmまで)



中間連結スライド支柱の固定

必要に応じて図の様に中間連結スライド支柱をボルトアンカーなどで固定する事ができます。さらに製品を安定させることができます。



設置後の注意

製品の設置後は異種金属(銅、鉛等)に接触させた状態での放置はさけてください。製品の急激な劣化の原因となる場合があります。また、製品設置後の環境や使用条件によりサビの発生状況や期間、製品の劣化の状態などが変わります。予めご了承ください。

～ お問合せ先 ～

製品についての不都合な点がありましたら下記までお問合わせください。

【製造販売元】 〒959-1288 新潟県燕市燕5525-1 **SHINDO**

HP-URL http://www.shindo1947.com ④フリーダイヤル 0120-995-277

お問合せ時間/土曜、日曜、祭日を除く AM9:00~PM5:00

<日本製> 改版No.【20121120/1】 ロットNo.【 】